

汚染の概要及び対応

中郷区藤沢地内の工場敷地において、土地所有者が自主的に実施した土壌及び地下水汚染状況調査の結果、土壌汚染対策法で定める基準値を超過する有害物質を検出したとの報告がありました。

1 調査の概要

工場敷地内の約 18,000 m²を調査した結果、土壌汚染対策法で定める基準値を超過する有害物質を検出しました。

項目	基準種別	検出された最大値	基準値	超過地点数／調査地点数
ベンゼン	土壌溶出量	4.50 mg/ℓ	0.01 mg/ℓ 以下	6/9 地点
	地下水濃度	17 mg/ℓ	0.01 mg/ℓ 以下	5/12 地点
シアン	土壌溶出量	1.60 mg/ℓ	検出されないこと	2/109 地点
鉛	土壌溶出量	0.91 mg/ℓ	0.01 mg/ℓ 以下	4/30 地点
	土壌含有量	9,800 mg/kg	150 mg/kg以下	28/30 地点

2 市の対応

- ・周辺に飲用井戸がないことを確認しました。
- ・検出箇所は工場の敷地内であり、一般の人が立ち入ることができない場所であることを確認しました。
- ・汚染の広がり状況を把握するため、周辺の地下水調査を行います。

(参考)

項目	健康への影響	主な用途
ベンゼン	発ガン性があり、白血球及びリンパ球を減少させるといわれている。	合成樹脂、染料、農薬、消毒剤の原料、ガソリン等
シアン	消化管粘膜の腐食、呼吸中枢に影響を及ぼすといわれている。	有機合成や化合物合成の原料、殺虫剤等
鉛	疲労、頭痛、関節痛、胃腸障害、中枢神経障害、末梢神経障害を及ぼすといわれている。	鉛蓄電池、ハンダ、合金原料、銃弾、プラスチック安定化剤等